

病理診断科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	ビッグデータに基づくがん医療人工知能システムの開発
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 藤原祥裕
担当科等	病理診断科
研究責任者	教授 都築豊徳
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	理研 AIP センター ユニットリーダー 山本陽一郎
研究の意義・目的	人工知能による前立腺癌予後予測を目的としています。
対象となる患者さん	2015年1月1日から2017年12月31日までに前立腺癌と診断され、前立腺全摘除術を受けた患者さん
研究の方法	病理所見を医療に特化した人工知能解析を行うことにより、前立腺癌の再発・転移リスク予想に加え、各種最新治療に対する効果予測を行うシステムを開発する。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2022年3月31日
研究に用いる試料・情報	試料：病理診断時に作製された前立腺癌全摘除術に対する病理標本 情報：病理診断所見及びPSA再発の有無
外部への試料・情報の提供	作製された病理標本、病理診断所見、PSA再発の有無の情報。
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
その他	
問い合わせ先	愛知医科大学 医学部病理診断学講座 担当者：教授 都築豊徳 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 37410)